

**NISSAN**  
MOTOR CORPORATION

**新しいモビリティを活用したまちづくりへの貢献**  
**『福島の実現の可能性』**

2022/3/12

常務執行役員/総合研究所 所長  
土井 三浩



**持続可能な社会の中で、ワクワクする日常をつくりたい**

持続可能な社会の中で、ワクワクする日常をつくりたい

環境

移動

# 必要なのは、社会課題を解く移動のアイデア

## 環境にやさしい移動

### カーボンニュートラル社会の実現

- 電気自動車の普及
- 再生可能エネルギーの活用促進

## 維持することもやさしい移動

### まちづくりと共に進む、移動のデザイン

- 日常で頼りになる移動サービス
- 少ない人口で維持できるアイデア

地球温暖化



高齢化



都市化



過疎化





# 電気自動車はこれからの環境車



1947



2000



2010



2021

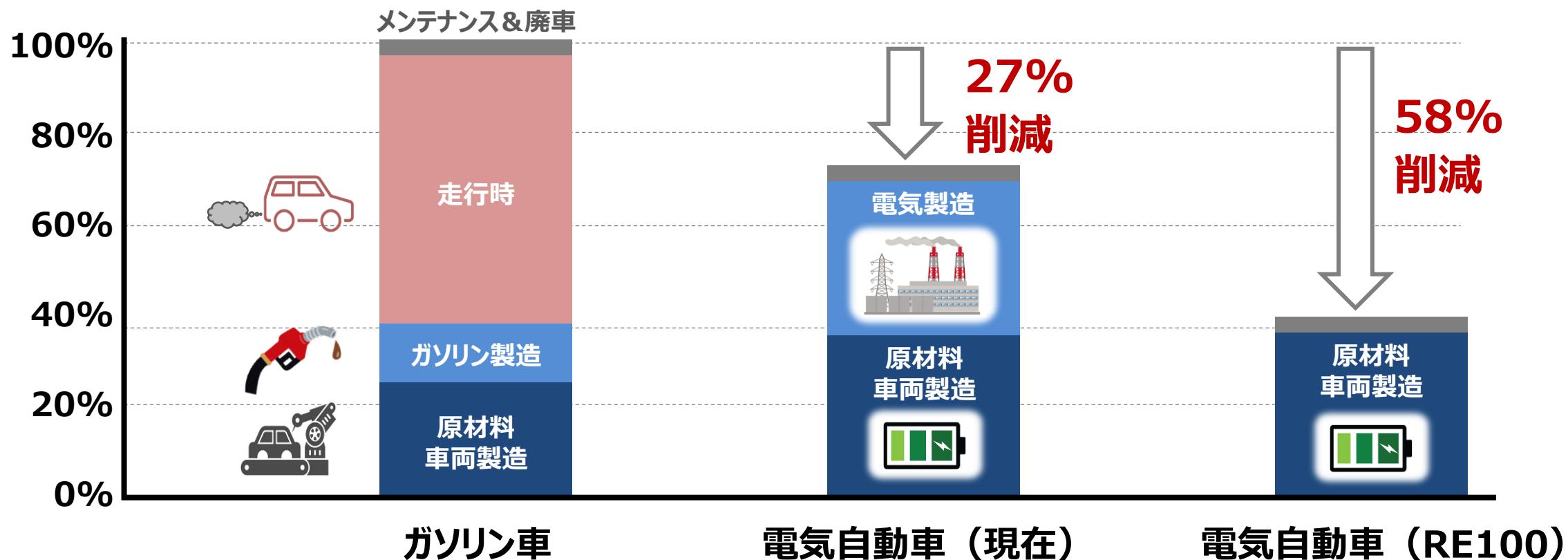
# 電気自動車が環境にやさしいわけ

- CO<sub>2</sub>排出量が少ない
- 上手に使うとRE100に貢献する
- 電池は廃車後にも活用できる
- 電池は非常時に電源としても活躍する

# 電気自動車はCO<sub>2</sub>排出が少ない

- 電気自動車「日産リーフ\*」は、ガソリン車と比べてCO<sub>2</sub>の排出量が約27%少ない
- 更に、再生可能エネルギー（RE100）で走ると約58%まで低減する

(CO<sub>2</sub>排出割合)



出典元：日産自動車株式会社

# 上手に使うとRE100に貢献する

- まずは、電気自動車のバッテリーを活用し、建屋が保有する再エネを無駄にすることなく有効活用する
- 地域の連携をすすめ、地域の再エネの100%利用・地産地消を進めて、持続可能な社会を実現する





# 会津若松市 スマートシティーAiCT

- 会津若松市と2つの連携協定を締結
- 日本を代表するレジリエントで美しい脱炭素都市となるべく、長期的な実証実験において協業



電気自動車を活用した「災害連携協定」  
(2021/03/17)



カーボンニュートラル実現に向けた連携協定  
(2021/12/22)

# 電池は非常時に電源としても活躍する



# 日本電動化アクション ブルー・スイッチ

- 福島県でも9市町と連携協定を締結

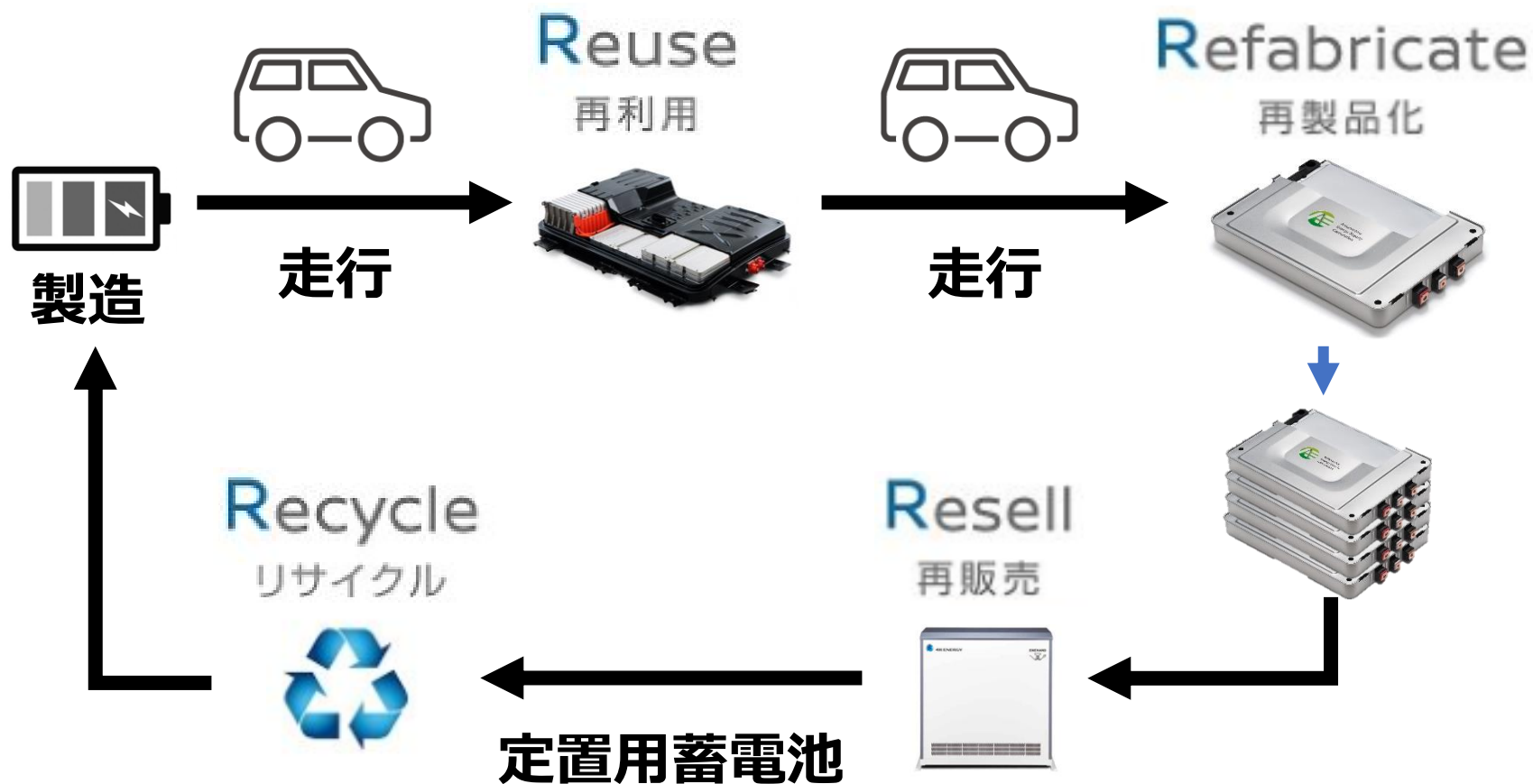


令和3年度  
気候変動アクション  
環境大臣表彰



# 電池は廃車後にも活用できる

- 従来の自動車用バッテリーは配車時にリサイクルされるが、リチウムイオン電池は再利用が可能
- 今後拡大するバッテリー再利用事業で浪江町での産業育成や雇用増加に貢献



4Rエナジー 浪江事業所





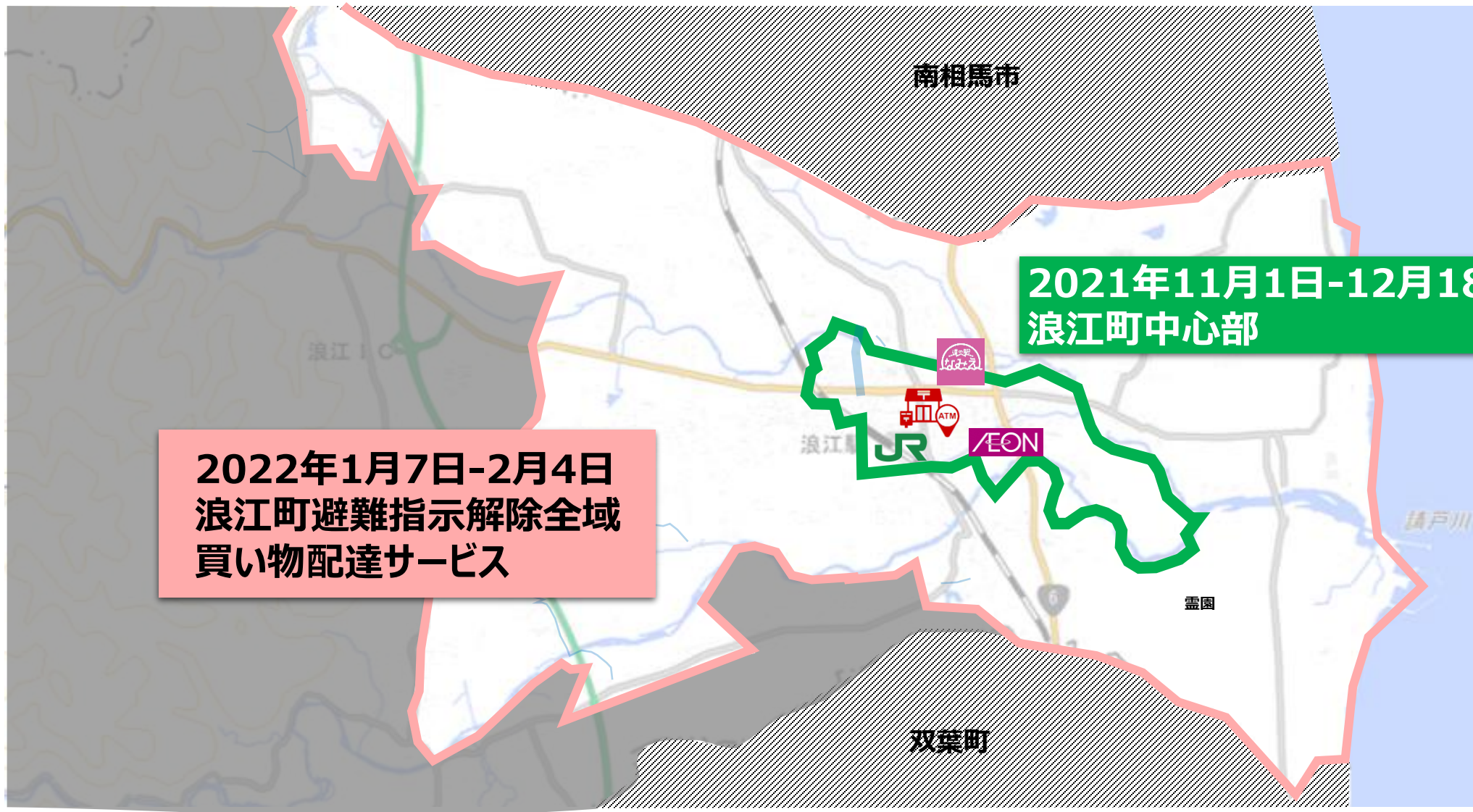
# なみえスマートモビリティ

まちをつなぐ、オンデマンド乗り合いサービスを、2021年11月～2022年2月に実証試験

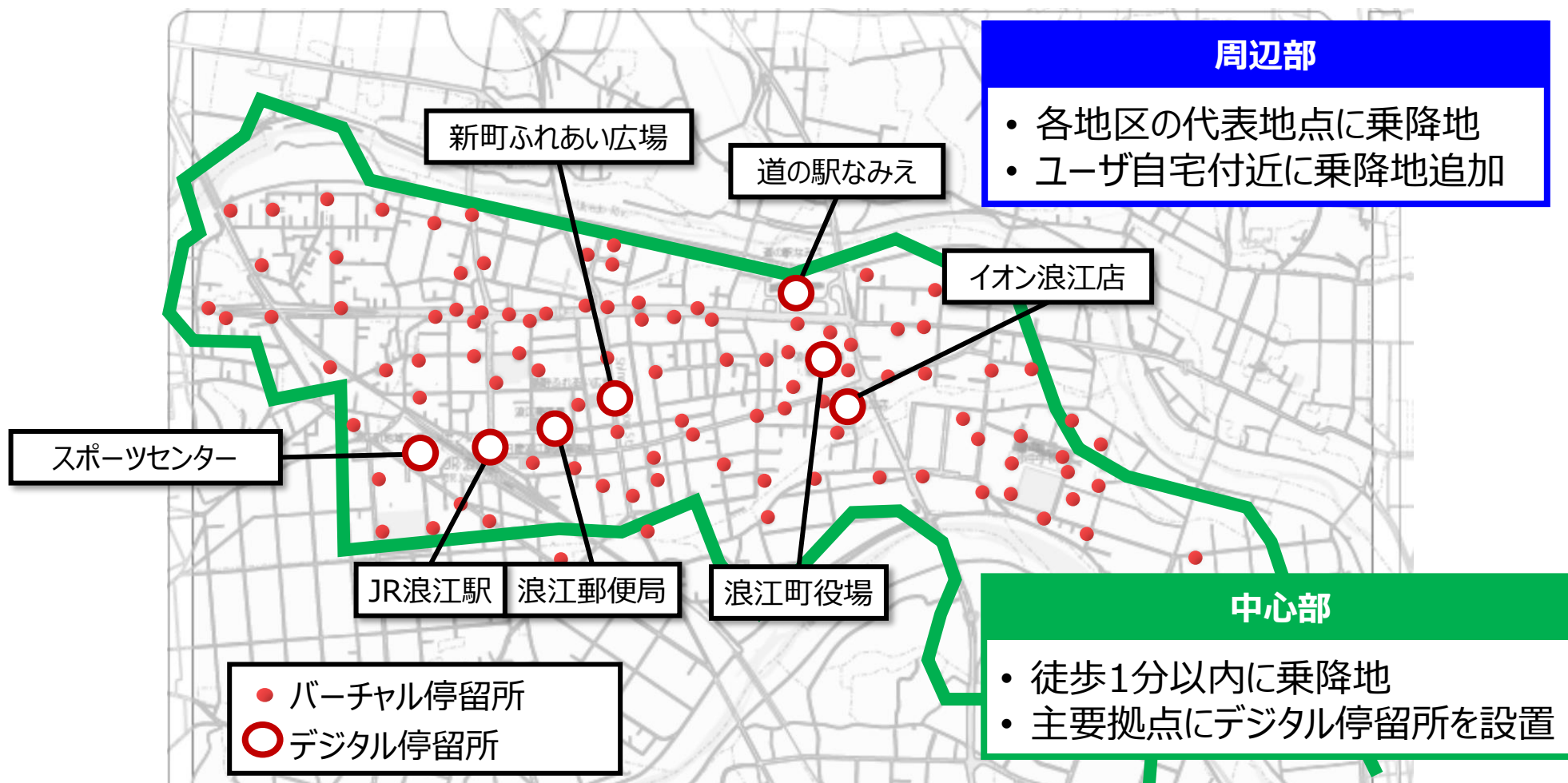




# 避難指示解除全域でサービス提供



# どこにいても1分歩けば停留所



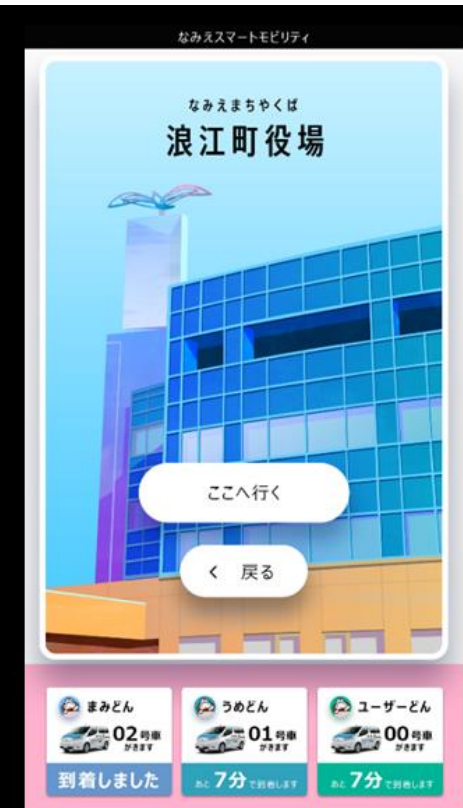
出典：連携協定パートナー株式会社ゼンリン様作成

© 2022 NISSAN MOTOR CO., LTD.

# 誰にでも使いやすく、浪江町らしい停留所

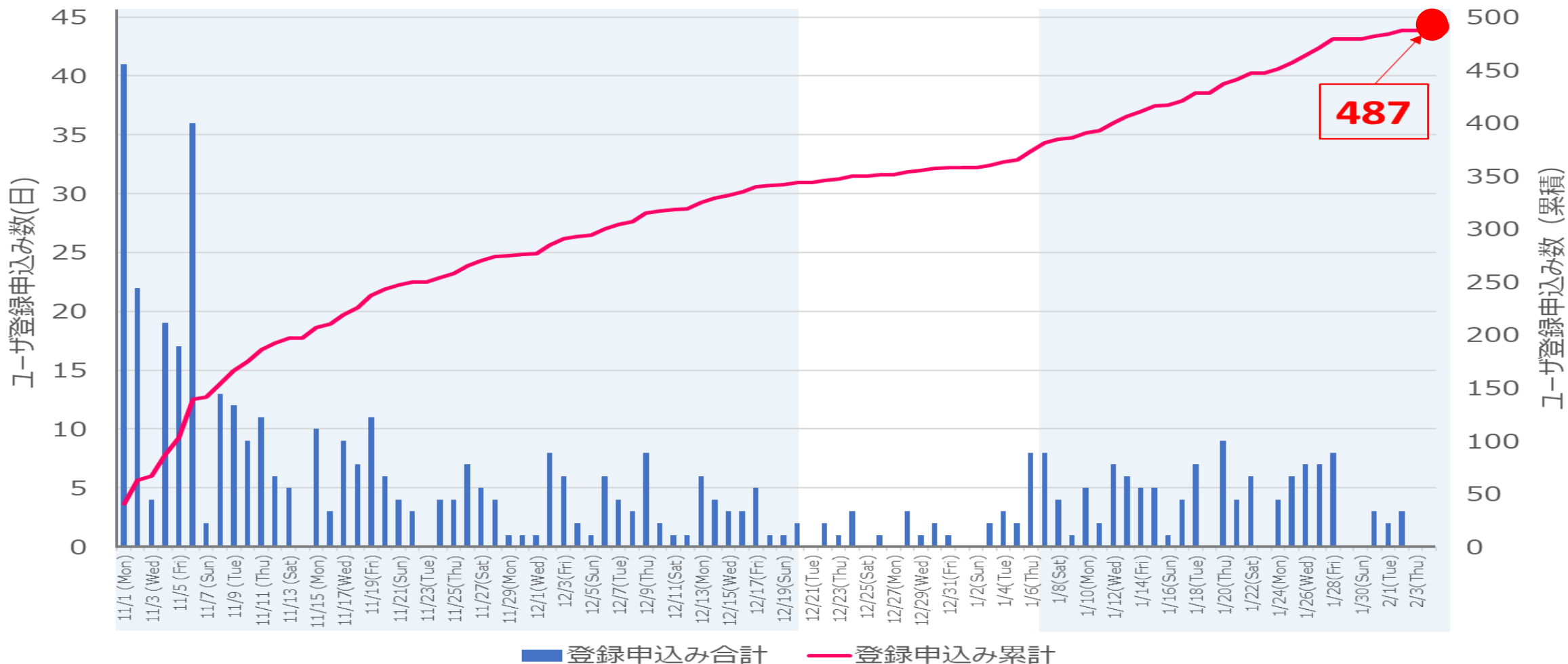
行先をえらびます

顔パス！



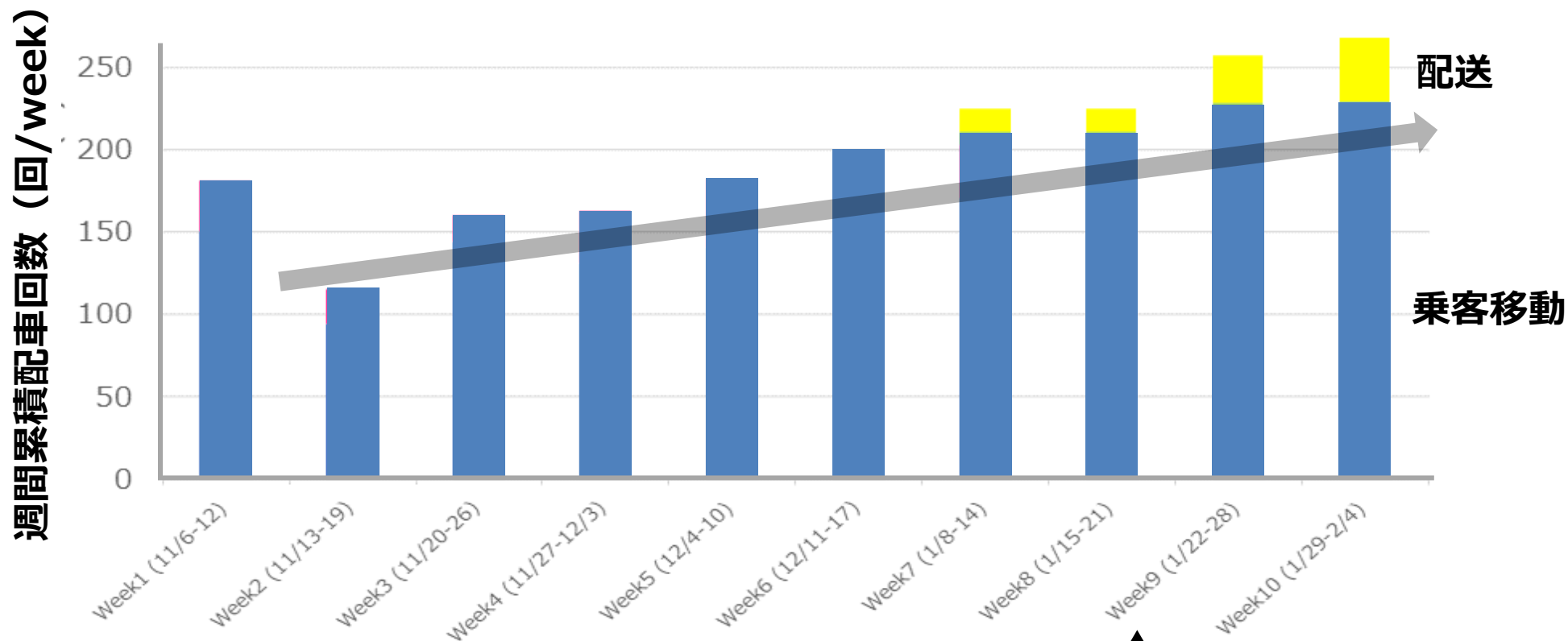
# 約3か月の実証で全住民の15%がユーザ登録

ユーザ登録数は487名 (実証実験終了時点)、約半分が浪江町民



# 驚異的な利用実績

- 乗車回数は安定的に増加し、地方のモビリティ実証としては驚異的な50回/日を記録
- コロナの影響で域外からの利用者は減少したが、なみえ域内の移動は堅調



1/27まん延防止等重点措置



# 「夢と希望があふれ住みたい/住んでみたいまち」へ

## より便利な移動

### オンデマンド公共交通サービス



### 無人サービスを想定した自動運転シャトル



## 町の賑わい創出



### 住民参加型のまちづくり



## 持続可能なエネルギー利用



### 道の駅電気自動車充電RE100



**END**